

第3回 新城地域協議会 会議録（要約）

日 時	平成25年6月8日（土） 午後6時 ～ 午後9時
場 所	新城市民体育館1階 第1会議室
出席者	委員20名（欠席者1名） 事務局 6名
傍聴人数	17名
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 説明 3. 審査（公開プレゼンテーション） 4. 議事（非公開） <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動交付金審査最終審議 ・地域活動交付金二次募集について
<p>1. 開会 本日の会議成立の報告及び会議録署名委員の指名。</p> <p>2. 説明 事務局より、審査会の流れについて説明した。</p> <p>3. 審査（公開プレゼンテーション） 申請のあった5件の公開プレゼンテーションを行った。 【1団体当たりの審査時間15分】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 団体からの事業説明 5分 (2) 委員からの質疑応答 7分 (3) 審査票への記入及び説明者入れ替え 3分 <p>事業名（団体名）</p> <ol style="list-style-type: none"> ①本町公民館安全・安心利用のための整備事業（本町公民館） ②区民の交流促進事業（中町公民館） ③栄町今昔物語の製作（栄町今昔物語製作委員会） ④雅楽の伝統の継承と維持発展事業（雅楽委員会） ⑤区民の安全・安心の暮らし事業（新城商工会西新町支部） <p>4. 議事（非公開）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動交付金審査最終審議 <p>申請のあった5件全ての事業を採択すると決定した。</p>	

<p>・地域活動交付金二次募集について</p> <p>様々な意見交換がなされた結果、賛成多数で二次募集の実施が決定された。</p> <p><主な意見等></p>	
委員	今年度の実績に関係なく、来年度も同様の交付上限額ということであるなら、時間をかけて周知徹底し、来年度に備えることとして、あえて二次募集しなくても良いと思います。
委員	回覧などで周知した結果、今回の団体は申請をしたわけであるので、二次募集する必要はないのではないかと思います。
委員	特に今回が初めてで、区民のみなさんも状況が分からないということもあったと思います。今回の審査結果を見て、申請したいという団体もおそらくあろうかと思いますので、とりあえず募集はかけるべきだと思います。
委員	予算があるから使わなければ損だということであるのであれば、今年度は未執行という形でも良いと思います。
会長	やはり、残ったから損だという考え方ではなく、今回は迷っていて申請しなかったであるとか、そういう団体に対して我々地域協議会が手立てしてあげることができるというスタンスで行くということが元々の趣旨であろうかと思います。
委員	地域を活性化させるために地域協議会があるということを考えていただいて、私たち委員はそういう任務があると思います。そうすると予算があるかぎり、募集をするという姿勢が必要であるのではないかと思います。地域を活性化するということが目的ですから、その辺を考えていただきたいと思います。
<p>【決定事項】</p> <p>6月14日区長発送文書により、地域活動交付金二次募集の募集要項を回覧し、区民に周知する。</p> <p>募集期間 平成25年7月1日（月）から平成25年8月30日（金）</p> <p>審査日程 平成25年9月下旬実施予定</p> <p><その他意見等></p>	
委員	防災行政無線では周知はできないのですか。見るだけでなく、聴くということもやってみてはどうかと思います。
委員	申請書の収支予算の書類で、備考欄に見積書の内容等の詳細を書いてほしい。

【終了】